

くらし

正しく使って安全に
リチウムイオン電池の事故に注意

モバイルバッテリーやスマートフォンなど、リチウムイオン電池を使用した製品による事故が増えています。正しく取り扱い、安全に使用しましょう。

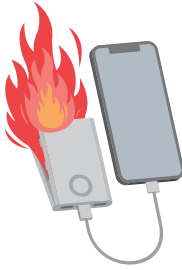
問 消費生活センター(☎025-211-2390)



詳しくは
こちら

使用時のポイント

- ・強い衝撃や圧力を加えない
- ・高温になる場所では使用・保管しない
- ・充電は安全な場所で、なるべく起きている時間にする
- ・異常を感じたら使用を中止する
- ・製品情報、リコール情報を確認する



ごみの正しい分別・排出ルールを守りましょう

リチウムイオン電池の不適切な排出による火災がごみ収集車や処理施設内で発生しています。重大な事故を未然に防ぐため、正しく分別して処分しましょう。

問 廃棄物対策課(☎025-226-1407)



詳しくは
こちら

処分時のポイント

- ・小型家電製品の電池類は取り外して**特定5品目**に出す
- ・取り外せないときは小型家電製品ごと**特定5品目**に出す

市政



拉致問題に理解を
映画「めぐみ」上映会



北朝鮮に拉致された被害者家族の救出活動などを描いたドキュメンタリー映画「めぐみー引き裂かれた家族の30年」を上映します。拉致問題などの人権侵害に対する認識を深めましょう。

●日時 12月21日(日)14時～16時

●会場 巻文化会館(西蒲区巻甲)

●定員 先着500人 ●料金 無料

問 防災課(☎025-226-1143)

くらし



石油ストーブを使うときは
灯油漏れに注意

ホームタンクからポリ容器などへ給油するときは、灯油を漏らす事故が多く発生します。灯油を漏らしたときは、元栓を閉め応急処置を行い、すぐに連絡してください。

問 月～金曜8時半～17時半…環境対策課(☎025-226-1371)▷そのほかの日時…消防局(☎025-288-3191)

注意点

- ・給油中は絶対にその場を離れない
- ・給油後、タンクのバルブを完全に閉めたか確認する
- ・送油設備や配管の点検・操作を確実にを行う

冬に多い高齢者の事故

入浴中の事故・餅での窒息に注意

意識が無い、普段と
様子が違うときは

119番
通報

事故を予防し、発生したときは慌てず冷静に対処しましょう。また、万一に備え応急手当てを学びましょう。

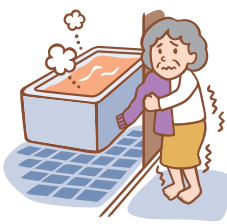
問 消防局救急課(☎025-288-3260)

入浴中の事故(ヒートショック)

急激な温度変化により血圧が変動することで起こる健康被害です。失神や心筋梗塞、脳卒中などを引き起こし、市内で毎年100人以上が亡くなっています。

どんな人がなりやすい?

- ・熱い湯や長湯が好きな人
- ・高血圧、糖尿病、不整脈などの持病がある人



予防のポイント

- ・脱衣所を暖める
 - ・風呂のふたを開けておく
 - ・湯温は41℃以下にする
 - ・食後、飲酒後、服薬後すぐの入浴は避ける
 - ・入浴前に水分補給をする
- ※部屋を移動するときは上着を着る

応急手当て

- ・浴槽から引き上げて横に寝かせる。引き上げることができなければ、溺れないように身体を支えるか、浴槽の栓を抜く
- ・呼吸をしていないときは心肺蘇生法を行う

餅での窒息

どんな人がなりやすい?

- ・食事中むせることがある人
- ・かむ力、のみ込む力が弱い人

予防のポイント

- ・のみ込みやすい大きさにする
- ・食べるときはよくかむ

応急手当て

- ①手の付け根で肩甲骨の間を強くたたく(背部叩打法)
 - ②後ろから持ち上げ、腹部を上方へ圧迫する(腹部突き上げ法)
- ※反応がなければ胸骨圧迫を行う



①背部叩打法



②腹部突き上げ法